

平成19年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成19年4月6日		記入者	連絡先	042-684-3211
平成18年度部名	経済部	課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川亮司
平成19年度部名	経済部	課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川亮司
事務事業名	市民まつり開催経費				
予算上の事務事業名	ふれあい広場補助金				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます				
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進				
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	なし				
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント		5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
深い緑に囲まれた相模湖。その湖面をそよぐ爽やかな風。そこに住む人々の暖かい心。そんな人達のふれあうための広場として実施。併せて地域の活性化を求めている。				来場者(市民、市外在住者)	
(3) 平成19年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
H18.10月 相模湖ふれあい広場実行委員会への補助金の交付 500千円, 実行委員会事務局補助作業					
<開催概要>					
名称 2006相模湖ふれあい広場					
開催日 平成18年10月22日(日)					
会場 県立相模湖交流センター					
内容 真木ことみオンステージ、舞踊、健康体操、ミニSL、模擬店ほか					
観客 3,500人					
事業費 2,395千円 財源(市補助金、企業協賛金、商工会助成金)					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
さがみ湖湖上祭花火大会など					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	500	500	500
一般財源			500	500	500
受益者負担金			0	0	0
その他の特定財源			0	0	0
人件費の合計	0	0	493	493	493
事業コスト合計	0	0	993	993	993
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	市民まつり開催経費		対象名称 と単位	補助金/来場者数 補助金に対する来場者一人当たりの経費 (円)	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)			500	500	500
対象数			684	500	500
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	731	1,000	1,000
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.37	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	開催回数	指標式と指標の説明		イベントを開催した回数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績			1.0		
目標			1.0	1.0	1.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	1.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	来場者数	指標式と指標の説明		来場者数の推移をみる。	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績			684.0		
目標			500.0	500.0	500.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	136.8		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
C	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]	：良好な状態を維持する事業			
	[]	：概ね良好な状況である事業			
	[]	：見直しを行う必要がある事業			
	[]	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		商工会青年部が中心となり商店街等による地域の祭りであるが会場の固定化、市内外からの参加者、来場者の集客を検討しつつ市民の交流の場としたい。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
参加者、来場者の増加のため、PRの充実、市民参加型、市民のアイデアを取り入れる仕組みづくりなどの支援を進めたい。また、実行委員会による自主的な企画、運営体制を確立するための支援を進めたい。			相模原市相模湖町の地域振興と市民とのふれあいの場として実施していくに相応しいイベントである「ふれあい広場」を、実行委員会、行政の役割を十分に認識した上で今後も長く継続していく必要がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			